

B. subtilis由来のNAD合成酵素、組換え品

Cat. No. NATE-1244

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

酵素学において、NAD⁺シンターゼ（EC 6.3.1.5）は、次の化学反応を触媒する酵素です：
 $\text{ATP} + \text{デアミド-NAD}^+ + \text{NH}_3 \leftrightarrow \text{AMP} + \text{ニリン酸} + \text{NAD}^+$ 。この酵素の3つの基質はATP、デアミド-NAD⁺、およびNH₃であり、3つの生成物はAMP、ニリン酸、およびNAD⁺です。この酵素はリガーゼのファミリーに属し、特に酸-D-アンモニア（またはアミン）リガーゼ（アミドシンターゼ）として炭素-窒素結合を形成するものです。この酵素はニコチン酸およびニコチンアミドの代謝と窒素代謝に関与しています。

別名

EC 6.3.1.5; 9032-69-3; NAD⁺ 合成酵素; NAD⁺ シンターゼ; ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド合成酵素; ニリン酸ピリジヌクレオチド合成酵素

製品情報

種	B. subtilis
由来	E. coli
形態	液体。50mM TRIS-HCl、pH 8、75mM塩化ナトリウム、5%グリセロールおよび5mM DTTを含む。
分子量	~30.4kDa
純度	> 98% (SDS-PAGE)
活性	~0.3 U/mg タンパク質
濃度	0.5mg/ml（ロット特定）
単位定義	1ユニットは、1分あたり1μmolのNADを合成する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください。開封後はアリコットを準備し、-80°Cで保管してください。凍結/解凍サイクルを避けてください。
安定性	受領後、-80°Cで保存した場合、少なくとも6ヶ月間安定しています。